

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
柔道整復実技17							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
柔道整復学科・昼間部	3年	3・4期	片橋 るみ	○			
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門分野	柔道整復実技		実技	1	18		
科目概要							
上肢・下肢の軟部組織損傷を取り上げ、対応すべき鑑別技術を習得できるように授業を展開する。							
目標							
一般目標(GIO) <small>本講義を学習することで達成されるべき目標</small>	柔道整復師として、軟部組織損傷疾患の正しい鑑別診断ができるようになるために、問診、視診、触診、各種の鑑別手法を習得するとともに、患者に接するのに必要な態度を身につける。						
	到達目標(SBO) <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small>	1. 軟部組織損傷に対する鑑別診断をするための検査ができるようになる。 2. 軟部組織損傷の鑑別に必要な問診、視診、触診ができるようになる。 3. 患者に接する際に必要な態度を身につける。					
履修に必要な予備知識や技能							
軟部組織損傷の理論 運動器の解剖							
教科書・参考書							
柔道整復学理論編・実技編包帯固定学解剖学							
受講上の注意							
電子機器の使用禁止手指の爪は、切り整えてから参加すること指輪・ネックレス・イヤリングなど実習の際、妨							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チャックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	実技試験実施要項						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	肩関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第2回	肩関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第3回	肘関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第4回	肘関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第5回	肘関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第6回	大腿部損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第7回	大腿部損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第8回	大腿部損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第9回	膝関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第10回	膝関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第11回	膝関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第12回	下腿部損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第13回	下腿部損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第14回	下腿部損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第15回	足関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第16回	足関節損傷の鑑別診断				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第17回	試験				白衣、サンダル、包帯、筆記		
第18回	試験				白衣、サンダル、包帯、筆記		
実務経験と本講義との関連について							
接骨院、整形外科診療所での研修経験を踏まえて、柔道整復実技の指導を行っていく。							
メールアドレス							
katahashi@nihonisen.ac.jp							